

神経内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
患者さん以外で神経内科の研究に血液を提供頂いた方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 北海道内の神経疾患患者を対象としたダニ媒介性脳炎の血清疫学研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 矢部 一郎 北海道大学大学院医学研究院神経内科学教室 准教授

[研究の目的] ダニ媒介脳炎の疫学的調査に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる方

- 1) 神経内科に受診～入院された患者さんで、平成 22 年 8 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日の間に、「医学研究のための血液、尿、髄液、唾液の採取および保存と使用に関する説明文」で説明を受け、検体の保存と研究利用に関して文書で同意を頂いた方。
- 2) 以下の研究目的で、説明書により医学研究用に神経内科へ血液の保管について文書で同意された方。
 - ① 神経変性疾患の診断及び進行度評価に役立つバイオマーカーの探索に関する研究難治性神経疾患の発症素因及び病態機序に関する研究
 - ② 比較対照群としての神経疾患非保有者血漿・血清・尿試料バンク
 - ③ 神経変性疾患のバイオマーカー開発に関する研究 - 特に認知症診断バイオマーカー探索と神経変性抑制素材評価
 - ④ 多系統萎縮症の発病素因に関する遺伝子解析及びバイオマーカーに関する研究
 - ⑤ 筋萎縮性側索硬化症の発病素因および病態解明に関する研究
 - ⑥ 難治性疾患発病素因解析のための比較対照群血液・ゲノムバンク構築に関する研究
 - ⑦ 筋萎縮性側索硬化症及び多系統萎縮症のマイクロ RNA 解析

○利用する検体・カルテ情報

検体：血漿もしくは血清、髄液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、居住地、採血日

ダニ媒介性脳炎ウイルス抗体陽性の方は以下の情報について：職業、海外渡航歴、診察所見、血液検査結果（白血球数、赤血球数、血小板数）、髄液検査結果(白血球数、赤血球数、蛋白、糖)、頭部 MRI、脳波所見.

この研究は、当院の関連病院で脳炎、髄膜炎、原因不明の意識障害の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記の検体は、ダニ媒介性脳炎抗体価の解析のために、北海道大学獣医学研究院公衆衛生学教室に送付します。上記のカルテ情報は、疫学の調査のために、同じく北海道大学獣医学研究院公衆衛生学教室に、パスワードを設定した **USB** で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院神経内科 担当医師 矢部 一郎

電話 011-706-6028 FAX 011-700-5356